



# ウルチポアGF-HV

顔料インク、研磨剤、電極ペースト、セラミックスラリー等、各種分散液のファインろ過、および高粘性流体の安定ろ過



“ウルチポアGF-HV”は、高粘性流体や1 $\mu$ m以下のスラリー用の高性能分級フィルターです。

ろ材にはマイクロファイバーを使用しており、従来からのポリプロピレン製フィルターよりも、より低圧損で安定した流量を確保することができます。フィルターメディアの空隙率が非常に高く、高強度ポリプロピレン製サポート材により流路が確保され、通液性を維持できます。

## 特長

- マイクロファイバーメディア
- 高い空隙率
- 三次元構造で高強度のポリプロピレン製サポート
- メディア固定用に不活性樹脂使用
- 特定流体中においてプラスゼータ電位効果を保持 (0.45 $\mu$ m以外)
- 幅広い流体適合性

## 利点

- 低圧力損失で長いフィルター寿命
- 粘性流体や高濃度分散液のろ過で流路の確保と安定した通液特性を維持
- 有機溶剤中での使用も可能
- 水系溶媒での使用では、静電吸着効果を発揮

## ■材質

構成部品		材質
フィルターメディア	0.1 $\mu$ m、0.2 $\mu$ m、0.7 $\mu$ m	樹脂含浸グラスファイバー・ポリアミド混成膜(ポリエステル支持体使用)
	0.45 $\mu$ m、1 $\mu$ m	樹脂含浸グラスファイバー(ポリエステル支持体使用)
メディアサポート		ポリプロピレン
サポートコア		ポリプロピレン
アウターケージ		ポリプロピレン
エンドキャップ		ポリプロピレン

## ■仕様

フィルター形状	AB、MCY	DFA4201
ろ過精度	0.1 $\mu$ m、0.2 $\mu$ m、0.45 $\mu$ m、0.7 $\mu$ m、1 $\mu$ m	0.1 $\mu$ m、0.2 $\mu$ m、0.45 $\mu$ m、0.7 $\mu$ m、1 $\mu$ m
最高使用温度	80 $^{\circ}$ C	38 $^{\circ}$ C
耐差圧	0.55 MPa (@20 $^{\circ}$ C) 0.41 MPa (@80 $^{\circ}$ C)	—
最高使用圧力	—	0.51 MPaG (@37.8 $^{\circ}$ C)

# ウルチポアGF-HV

O-リングタイプ

製品型式：AB ① ② ③ ④

ガスケットタイプ\*1

製品型式：MCY1001 ② J

\*1 ガスケット材質はEPDMとなります。

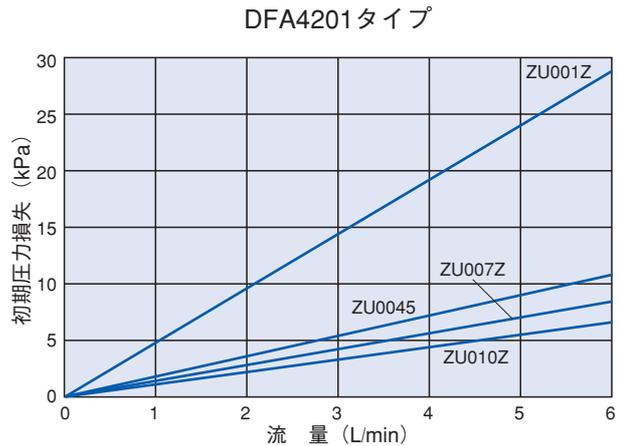
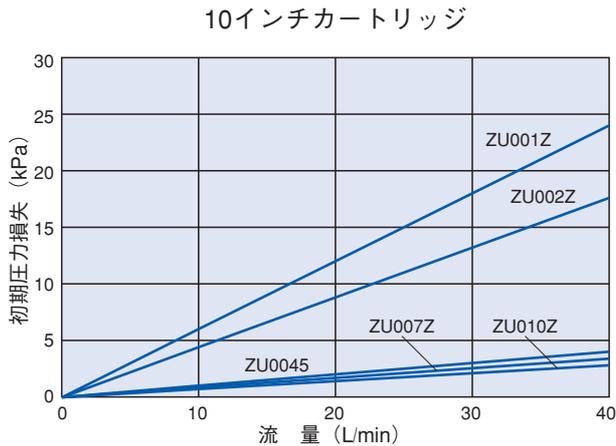
DFAタイプ\*2

製品型式：DFA4201 ② \*2 販売個数は6個単位です。

①		②		③		④	
コード	カートリッジ長さ(インチ)	コード	定格ろ過精度(μm)	コード	O-リング規格	コード	O-リング材質
1	10	ZU001Z	0.1	3	AS568A-222	H1	FEPカプセルフッ素ゴム
2	20	ZU002Z	0.2	7	AS568A-226	J	EPDM
3	30	ZU0045	0.45				
		ZU007Z	0.7				
		ZU010Z	1				

0.1 μm, 0.2 μm : ポリスチレン製ラテックスビーズを指標粒子とした試験法による  
0.45 μm, 0.7 μm, 1 μm : シングルパスF-2試験法による

## ■流量－圧力損失特性（水、20℃）



## ■流体適合性

流体適合性は、使用条件により異なりますので、使用前に適合性を確認することをお奨めします。  
詳しくは、当社各営業所にお問い合わせ下さい。

**PALL** 日本ポール株式会社

〒163-1325 東京都新宿区西新宿 6-5-1

マイクロエレクトロニクス事業部 TEL.03(6901)5700  
エナジー事業部 TEL.03(6901)5780

大阪営業所 〒532-0003 大阪市淀川区宮原3-5-36 TEL.06(6397)3719  
熊本営業所 〒862-0956 熊本市中央区水前寺公園 14-22 TEL.096(382)8420

本カタログに記載されているデータは特定条件下で得られた代表値です。本カタログに記載された情報により得られる結果並びに本製品の安全性に付いては保証するものではありません。  
本製品をご使用になる前に、本製品が使用目的に対して適正かつ安全であることをご確認ください。なお、本カタログに記載されている内容は予告無しに変更される場合がございます。